

南条地区文化協議会発表会

日ごろの練習成果を披露

第34回南条地区文化協議会発表会が、6月24日、南条文化会館で開催されました。

□ビーなどでは書道や陶芸、写真のほか、今庄地区の水墨画、河野地区の水墨画や色紙などの作品が展示され、訪れた人の目を楽しませました。また、美術愛好会会員や囲碁同好会会員が集まり、自慢の品や腕前を披露。午後からの舞台発表では合唱や民謡、詩吟、大正琴、日本舞踊などに加え、今庄地区の謡曲や仕舞、河野地区の民謡も発表され、日ごろの練習の成果を堂々と披露しました。



南条郡小学校第3学年合同学習会

みんな友達

6月27日、河野小学校を会場に、町内の小学3年生による合同学習会が行われました。学習会では、南越前町探検隊！と題して、自分の住んでいる地区からそれぞれ紹介したい場所や食べ物について発表。花はす公園、つるし柿、湯尾峠や下長谷の洞窟など、自分たちで聞いて調べたことを紹介すると「ほかの地区のことが知れてよかった。今度行ってみたい！」などの感想が聞かれました。

また、町の産業を知ってもらおうと梅園では梅もぎを体験。これらの活動を通して町のことを知るとともに、それぞれの学校の児童との交流を深めたようでした。



町福祉団体連合スポーツ大会

スポーツで親睦深め

7月1日、南条小学校体育館で、老人クラブ連合会や身体障害者連合会、婦人福祉協議会など町内7福祉団体の会員約300人が一堂に集まりスポーツ大会が行われました。この大会は、スポーツを通して各団体の融和を図り、会員の健康増進と親睦を深めることを目的に毎年行われています。

開会式の後、全員で準備体操をして競技開始。空き缶立て競争や紅白玉入れ、ボール送りリレーや赤玉さがしリレーなどさまざまな種目が行われ、選手らはわきあいあいと競技に参加。応援席からは歓声や大きな拍手が送られました。



第62回「社会を明るくする運動」

法務大臣メッセージ伝達

7月の「社会を明るくする運動」強化月間に合わせ、役場で2日、法務大臣メッセージ伝達が行われました。

この日は、越前地区保護司会北畑豊秀会長ら会員15名が訪問。北畑会長から「地域に住んでいる方自身の、地域に対する思いと積極的な参加、まさしく「地域のチカラ」が不可欠です」という滝実法相のメッセージを読み上げ、川野町長と丸岡議長に手渡しました。川野町長らは「今後とも地域に根ざした活動に尽力いただきますようお願いします」とあいさつ。安全で安心して暮らせる明るい社会の実現を誓いました。





第20回はすまつり 色鮮やかに大輪の花

7月7日、花はす公園で、第20回はすまつりが開幕しました。あいにくの雨の中行われたオープン式では、テープカットとくす玉割りが行われ、8月12日まで開催されるまつりの開幕を祝いました。

広さ約3ヘクタールの花はす公園では、日本、イタリア、ブラジルなど世界各地の花ハス約130種類を栽培。今年の初開花は6月21日と昨年より5日ほど早く、手のひらほどの大きさの「精華」という品種でした。訪れた人たちは、園内を散歩しながら、ピンク、赤紫、白と可憐に咲く大輪の花々をカメラにおさめたり、ベンチに座ってのんびりと眺めるなど思い思いに楽しみました。そのほかにも、ハスの葉に穴を開け茎からジュースなどを飲む象鼻杯、花ハスを背景にモデル撮影会などのイベントや「はすそうめん」「はすソフトクリーム」「はすろうそく」などハスを使った食べ物やお土産も人気を集めました。

7月14日には、花はす灯ろう実行委員会などが作成した「花はす灯ろう」が観賞池周辺に展示され、幻想的な世界を演出。「上野はねそ踊り」の輪が広がり、まつりを盛り上げました。また、今年はおよそ2mほどもある大きなハスの作り物「はす化生灯ろう」を作成。花の中に座って写真を撮る親子連れらの姿も見られました。これから8月上旬にかけて金輪蓮（きんりんれん）などが見ごろを迎えます。もうしばらくの間、花ハスを楽しむことができます。



学校給食畑収穫体験 自然の恵み

7月10日と11日に、古木区の畑で今庄小学校と湯尾小学校の児童が収穫体験を行いました。10日には、今庄小学校3年生の28人がジャガイモ掘りとトマトの収穫を体験。今庄園芸生産組合の田中彦治郎さんから地元農家の方から掘り方などの説明を受けた後さっそくジャガイモ掘りから開始。「いっけー!!」「いっばいなるてるー!」などの声があちらこちらから聞こえました。また、トマトの収穫では傷つかないよう丁寧にやさしくもぐ姿が見られました。収穫後には、ミニトマトの試食もあり「甘くておいしい!」との感想も。この日収穫したジャガイモは後日、学校給食の食材として使われる予定です。

産地直送! 「山海里」軽トラ市 町の魅力発信市

7月16日、北陸自動車道南条サービスエリア(上り線)で産地直送! 「山海里」軽トラ市が開かれました。これは、町内でとれた新鮮な野菜や花、おろしそばなどの名物を販売町の魅力をアピールするもので昨年に続き4回目の開催となりました。

立ち寄った観光客は、今朝とれたばかりの新鮮でみずみずしいトマトやナス、キュウリなどを手に取り品定め。袋いっぱい買い求める人も見られ、大盛況となりました。また、はすまつり期間中に合わせて象鼻杯も行われ、初めての体験に少し戸惑いながらも多くの人でにぎわいました。